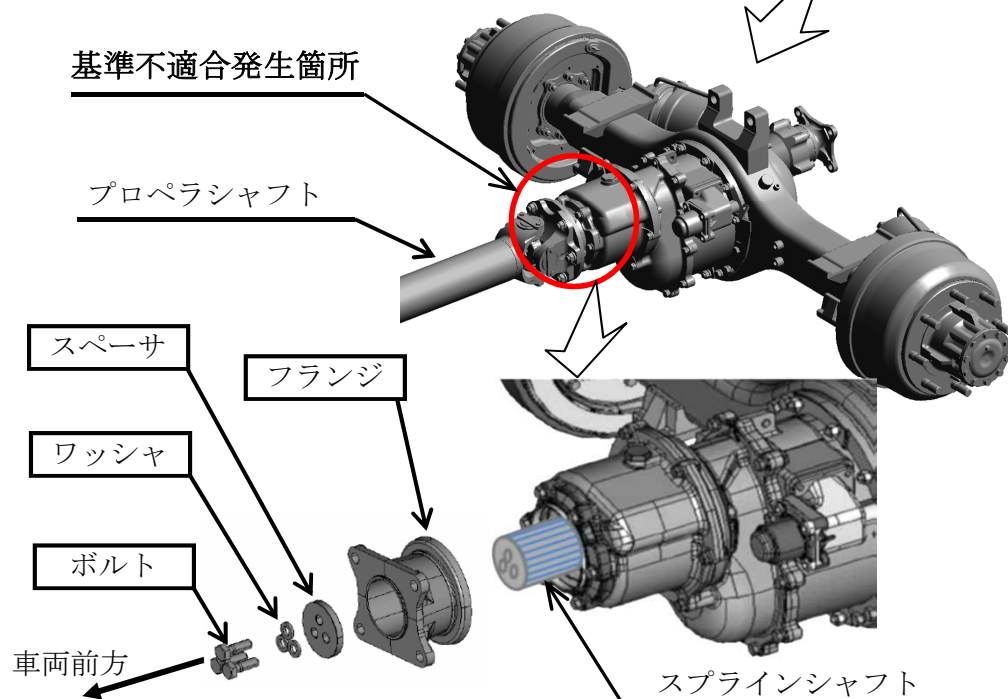


改善箇所説明図



後輪2軸駆動のトラックの動力伝達装置において、後前軸側終減速機の前側フランジのスプライン部とスプラインシャフトのバックラッシュの設定が不適切なため、当該フランジとスプラインシャフトの締結用ボルトに過大な力がかかることがある。そのため、発進時のトルクにボルトが耐えきれず損傷し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、ボルトが折損しフランジに接続しているプロペラシャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、フランジを対策品と交換するとともに、締結用ボルト、ワッシャ及びスペーサを新品と交換する。

注： 内は、交換部品を示す。

識別：後前軸側終減速機前部左側面に、黄色ペイントを塗布する。